

平成30年度学校経営シラバス

北海道寿都高等学校

めざす学校像	めざす生徒像
<p>◎理念「智力・思力・体力」の育成 ・学校経営方針</p> <p>1 「生徒が主体的に行動できる教育活動を推進する」学校 2 「健康・安全・生命尊重の教育活動を推進する」学校 3 「共通理解・協働体制による活力ある」学校 4 「教育公務員としての資質能力の向上を図る」学校</p>	<p>◎校訓「立志」～ 考える しめる がんばる ・学校教育目標</p> <p>1 「意欲的に学習し、自己を向上させる」生徒 2 「豊かな心を育み、個性を伸長させる」生徒 3 「人格を尊重し、相互に敬愛する精神を養う」生徒 4 「充実した気力と体力を養う」生徒</p>

領域	対象	中期目標	今年度の目標	目的達成のための評価の観点
教 育 活 動	学習指導	○意欲的・主体的に取り組む学習態度の育成と確かな学力の向上	<p>①基礎基本を重視し、生徒の学習意欲の向上と学習習慣の定着を図る指導方法の工夫 ②体験的学習を重視した教育実践の実施 ③習熟度別授業や学び直しの工夫と個別指導の充実 ④高大連携・地域キャンパス校における実践の工夫 ⑤朝読書・朝学習の充実 ⑥言語活動の各教科での工夫</p>	<p>①生徒の主体性を育む指導方法の工夫・改善及び適切な学習評価がなされたか ②生徒の興味・関心を喚起し、知識の活用を促す授業展開がなされたか ③シラバスの活用と授業評価の実施等で個に応じた指導の改善がなされたか ④センター校との密接な連携がなされたか ⑤朝読書・朝学習のねらいを確認し、充実が図られたか ⑥言語活動を取り入れた指導の工夫が各教科で行われたか</p>
	生徒指導	○基本的生活習慣と自主・自律の精神の育成	<p>①生徒理解を基本とした生徒指導の推進 ②基本的生活習慣や授業規律の確立 ③いじめ、ネットトラブルや非行等の未然防止</p>	<p>①生徒一人ひとりの情報を共有し、きめ細かな指導が行われたか 組織的な教育相談活動の体制が構築されているか 特別支援教育への理解が深まっているか ②生徒への全体指導と個別指導の工夫・改善がなされたか ③いじめの実態把握、ネット巡回が適切に行われたか</p>
	進路指導	○進路実現に向け、生徒一人ひとりが自ら学び、自ら考え行動できる教育の推進	<p>①3年間を見通したキャリア教育の推進 ②進路目標の早期の明確化及び進路実現に向けた取組の充実 ③資格取得に向けた積極的受検の働きかけ ④保護者との連携の充実</p>	<p>①総合的な学習の時間などの進路指導が計画どおりに実施されたか ②適切な進路情報・資料の提供がなされたか 外部講師による進路ガイダンス等の充実が図られ、就業体験が効果的に行われたか ③資格取得や各種検定合格に向けての積極的な態度や学習の姿勢が育まれたか ④三者面談が適切に行われたか</p>
	健康・安全指導	<p>○心の触れ合いや感動体験、自己肯定感の育成を重視した生命尊重指導の充実 ○保健・安全教育における危機予測能力・自己判断能力の育成</p>	<p>①地域と連携した交通安全啓発活動やボランティア活動の実施 ②自他の生命尊重と他者を思いやる心の育成 ③防災や交通安全への危機予測意識及び判断能力の育成</p>	<p>①地域と連携したボランティア活動の推進が図られたか ②各種安全教室等の実施、特別支援学校との交流、赤ちゃんとふれあい体験、薬物乱用防止・思春期・性指導等の実施が適切になされたか ③保健だより等による生徒への情報提供や指導が適切に行われたか ④防災訓練等による火災・自然災害への安全教育の充実が図られたか</p>
学 校 運 営	信頼される学校づくり	<p>○学校教育活動の積極的な公開と点検・評価・改善 ○地域の中学校や教育委員会及び関係機関との密接な連携</p>	<p>①ねらいを明確にした教育活動の実践と評価の実施 ②各種行事、ボランティア活動等による地域支援の促進 ③町教育委員会との密接な連携 ④PTA活動の活性化</p>	<p>①評価を踏まえた教育内容・活動の具体的な工夫改善がなされたか ②地域と結びついた学習活動や小中高が連携した授業・行事等の交流により地域の活性化に貢献できたか ③南後志中高連絡協議会、寿都町小中高連携推進委員会等の取組の充実がなされたか ④PTA活動の見直しと工夫・改善がなされたか</p>
	組織運営	<p>○組織体としての共通理解・協働体制に基づく、活力ある学校づくりの推進 ○小規模校としての一体感ある教育活動と経営参画意識の高揚</p>	<p>①情報の共有、共通理解に基づく組織的な指導体制の確立 ②PDCAサイクルによる教育活動の成果と課題の共有化 ③若手教員やミドルリーダーの育成 ④良好な人間関係・信頼関係の構築 ⑤相互補完的な業務の遂行</p>	<p>①課題の共通認識と解決に向けた協働体制の構築がなされたか ②ねらいを定めた教育活動の実施と評価・改善が適切に行われたか ③自己目標シートを基に、課題の共有化や解決に向けた取組が各教員においてなされたか ④報告・連絡・相談が確実にできる人間関係及び協力体制の構築がなされたか</p>
	教職員の資質向上	<p>○魅力ある教師・信頼される教師の育成 ○授業力・生徒指導力の向上 ○教育公務員としての自覚の深化</p>	<p>①魅力ある教師・信頼される教師であるための研修の実施 ②授業公開・合評会等の実施による教科指導力の向上 ③各種研修会への積極的参加の奨励と成果の共有 ④服務規律の遵守と不祥事防止</p>	<p>①授業公開・生徒による授業評価を活用した授業改善の促進が図られたか ②外部講師の活用、計画的な校内研修及び校外研修への参加促進と成果の共有が図られたか ③教育公務員としての自覚と使命感を高める日常的な指導や取組がなされたか ④小さな改善を図る教育活動への取組が積極的になされたか</p>